テクノロジー・マネジメント研究科テクノロジー・マネジメント専攻は、厚生労働省の教育訓練給付制度の講座に指定 されています。

この制度の利用を希望する場合は、受給資格および以下の「明示書」で概要を確認してください。

(この「明示書」は、2024年度の講座の概要を参考までにお知らせするものです。 2025年度の講座内容は、下記内容から一部変更を行う場合がありますので、ご留意ください。)

教育訓練給付制度の受給資格、その他本制度に関する情報は、以下厚生労働省のホームページを参照してくださ

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

令和6(2024)年度 教育訓練給付制度指定講座の概要 (明示書)

講座の名称			研究科テクノロジ-	ー・マネジメ	ント専攻	
実 施 方 法	① 通学 (昼間・	夜間 ・ 土日) ② 通信	スクーリン	グ(回数	回)
指定講座番号(15桁)			0080-1810022-5			
	一般教育訓練給付金対 講座の指定期間	象 過去一年の講座実績	入講者数(累積) (70人)	修了者数	(52人)
平成17 年 4月 1日	令和 9年 3月 31日	まで				
訓練期間	24ヶ月		総訓練問	寺間		450時間
1. 教育訓練目標						
①取得目標とする資格の	名称、目標レベル		修士(技術経営)		
②①に係る資格・試験等の	の実施機関名称		立命館	官大学大学队	完	
③当該資格等を取得する 格等	ための要件または受験資	☆ 位を含めて3	コア科目6単位以上、「技術経営研究 I 」「技術経営研究 I 」の計4位を含めて34単位以上を修得しなければならない。ただし特定のについての研究の成果の審査に合格しなければならない。			
④当該技能・知識の習得 種・職務及び習得された技 る業界と活用状況		造メーカーな 技術開発か	クトロニクス産業、化 ど、技術を基盤とす ら市場予測、製品化 ションを戦略的にマジ となる。	る企業の技術 、普及におけ	析者やマネージ るプロダクトラ∙	ヤーが、 イフサイク
2. 教育訓練の内容	F					
教 科			時間	使	更用 教 材 名	
立命館大学ホームペー						
https://www.ritsume	e/syllabus/					
				- 11 · · ·		
3. 受講者となるた	めの要件(この講座を	受講するために	上必要とされている	条件など)		
①受講するに当たって必	要な実務経験等					
②受講者が受講に最低限 技能・知識等の内容及び		学校教育法で	定める大学院入学	学資格を有る	する者	
③その他						

令和6(2024)年度 教育訓練給付制度指定講座の概要 (明示書)

13 1 40 (202			/ Сні		(.\\)1\\	1 /	
4. 教育訓練の受講の	の実績及び目標達成の状況						
(1)資格取得状況							
① 前年度内の受講修了者数		52	人				
② ①のうち目標資格) ①のうち目標資格の受験者数		人	受験率(2/1)	100.0	%	
③ ②のうち合格者数		52	人	合格率(3/2)	100.0	%	
④ 上記②・③の回答	者数	52	人				
(2)受講修了者による	S講座の評価等						
① 回答者総数				0 人		/	
	1 正社員			人		· ₩ ≠×=⊥	
② 受講開始時の就 業状況等	2 非正社員、派遣社員			人	┤		
	3 その他の就業(自営業等)			人]		
	4 非就業			人	②B:非勍	【業者計	
	1 処遇の向上(昇進、昇格、資	格手当等)に役立つ		人			
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる			人			
③ 就業中の受講者 による講座の評価	3 社内外の評価が高まる	3 社内外の評価が高まる			③の回答		
	4 円滑な転職に役立つ	立つ 人 ※②Ai				(又はそ れ以下)	
	5 趣味・教養に役立つ		nenenenenenenenenenenenene	人	.1		
	6 その他の効果		000, 000, 000, 000, 000, 000, 000, 000	人			
	7 特に効果はない			人			
	1 早期に就職できる		-	人			
	2 希望の職種・業界で就職でき	・ 希望の職種・業界で就職できる ・ より良い条件(賃金等)で就職できる			小小同体粉	, △ =⊥	
④ 就業していない	3 より良い条件(賃金等)で就				④の回答数合計 ※②Bと同数(又に		
受講者による講座の 評価	4 趣味・教養に役立つ			人	れ以下)		
受講者による講座の	5 その他の効果			人			
	6 特に効果はない			人			
	1 受講中又は受講修了後3か	月以内に就職した	-	人	⑤の回答数合計		
⑤ 受講者の就業状	2 受講修了後3~6か月以内に就職した			人	※②Bと同数		
⑤ 受講者の就業状 況	3 受講修了後6~12か月以内			人	「 れ以下)		
	4 就職していない						
	1 大変満足				⑥の回答数		
	2 おおむね満足			人	※①と同数(又 以下)	はそれ	
⑥ 講座の全体評価	3 どちらとも言えない			人	- T		
	4 やや不満						
	5 大いに不満			人			
)修了後の状況(就職等の状況、					字変化	
サービス・製造ほか職種	<u>、一定期間内でのキャリアアップ</u> を問わず、新規事業の立ち上げ、新技					ない分野	
で活躍しています。 進路・就職先/新製品・サ	ービス企画、工程管理、技術営業、-	-般営業コンサルティング	グ他				
	こよる効果の把握及び測定の方法	並びにそのレベルを受	受講者に	対して明らかにする	るための具体的な	方法	
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル 到達度の把握・測定方法		・予習・復習を含めた学修に対して、定期試験・レポート試験・日常点により評価を付ける。 ・成績評価はA'(100点法では90点以上)、A(同80点台)、B(同70点台)、C(同60点台)、およびF(60点未満)で行い、A'、A、B、Cを合格、Fを不合格とする。成績を段階表示することになじまない科目については、合格をP(Pass)、他大学などにおける修得科目についてはN(認定)で表示する。					
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場	所、時期、期間·回数						

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

コア科目6単位以上、「技術経営研究 I 」「技術経営研究 I 」の計4単位を含めて34単位以上を修得しなければならない。ただし特定の課題についての研究の成果の審査に合格しなければならない。

令和6(2024)年度 教育訓練給付制度指定講座の概要 (明示書)

7. 受講中又は修了後 フ. 受講中又は修了後	とにおける	受講者に対する指導及で	び助言並びに支援の	 D方法				
(1) 文誦中の台に刈りる首付及「理胜及に関りる具体			第1セメスターで研究指導教員を決定し、学生の課題発見の助言、課題解決のための指導を行う。これは個別に行うことと、少人数の討論で行うことがあり、学生個人の理解度を見ながら丁寧な指導を行う。					
(例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の			資格取得は本学エクステンションセンターにおいて各種講座を受講することができる。就職については、キャリアオフィスが就職ガイダンスやホームページ等で情報を提供している他、日常的に個別相談に応じている。					
8. その他の事項								
指定教育訓練実施者名		立命館大学大学院 テクノロジー・マネジメント研究科 テクノロジー・マネジメント専攻						
及び代表者	名	(代表者名:研究科長 湊 宣明)						
住所及び連絡	予 先	大阪府茨木市岩倉町2	番150号 TEL 072-665-2100			100		
施 設 名 称 及 び 施 設 長 名 立命館大学大学院			(施設長:学長	仲谷 善	善雄)		
住所及び連絡先 京都市中		京都市中京区西ノ京朱	市中京区西ノ京朱雀町1番地 TEL		TEL 075-465-	L 075-465-8195		
給 付 制 度 担 当 部 署·者 立命館大学 教学部 孝		数学推進課 数学推進課	((担当者:野村				
連絡先		TEL 075-465-83	310					
一般教育訓練経費	1. 一般	数育訓練給付金の対象 ************************************	となる経費 (① +	2)	1,4	125,000	円	
支払い方法 ① 一括払	(※割	料 (税込額) 引・還元措置を実施した の差引き後の税込額と	·			200,000	В	
о на	② 妥 謙	料(税込額)				225,000	円円	
②分割払	(※害	は、低 込 領 / 引・還元措置を実施した ・の差引き後の税込額と		(うち、必須教村	才費	0	円)	
③両方可能		教育訓練給付金の対象 学出身者と他大学出身す		+ 2 + 3 + 4)		34,000	円	
		副読本代(税込額)					円	
	_				円			
	_	施設維持費(税込額)			円			
		, and the second of the second				,	円	
	. 総額	(1+2)(税込額) 			1,4	159,000	H	

[特	記	事	項	•